第1147號　昭和25年2月12日（日曜日）　夕刊　いわき民報　昭和24年2月28日第238號特別扱承認省線輸送　昭和21年5月1日（第3種郵便物認可）　日刊（除月曜）　（1）

炭鑛關係町村死活の鑛産稅町村へ移讓

關内代議士らから來電

（既報）政府の地方稅法改革案に依る鑛産稅の縣移讓は炭礦關係市町村の死活問題だと先に九州、北海道方面代表者と同調反對運動に乘出した石城地方關係町村では代表者を上京させG・H・Q始め關係各方面と折衝を續ける一方全國相呼應して反對署名運動を展開して來たが、九日代表として上京中の鈴木好間村長、松本湯本町長、磯貝内郷町助役等一行から鑛産稅は市町村に移讓する旨G・H・Q經濟科學局ゆ方財政課始め各關係方面の了解を得たとの電報が各關係町村宛到着また議會で本問題に奔走していた地元出身關内代議士からも同樣趣旨の來電があつたので關係各町村當局を喜ばせた、なお鈴木好間村長等代表者一行は今曾く滯京の上國會方面と折衝し最終の決定にまでこぎつけるべく努力を續けることになつている

總額で八千萬圓

關係十一カ町村の福音

鑛産稅の市町村移讓は今後法文化し議會を通過して發効するわけであるが常磐地區におけるこの稅は總額約八千萬円（内市町村六十%縣四十%）で内石城郡内關係町村は湯本町、内郷町、好間村、勿來町、磐崎村、赤井村、永戸箕輪村、上遠野村、田人村、川部村、山田村の十一カ町村で、内郷、湯本は各千二百万円、好間村が約九百万円勿來町が約八百万円その他で全額市町村に移讓されるわけであるから關係町村としては從來縣稅となつていた四十%分まで徵集されることになりこれが實現の曉は關係町村の財政に大きな好影響を齎すものである

保健所新築へ

敷地問題で橋衞生部長來平

平保健所は新年度からA級に昇格、同時に現廳舍は遠隔の地に在つて市民衞生の向上を期する爲には不便であるところから廳舍を市内平坦地に移轉すべくかねて懸案となつていたが新市役所廳舍の南側に三反歩の市有地があり此處に新廳舍を建築したい意嚮でかねて市當局と折衝して來たが大体の諒解を得たので明十二日縣衞生部長が來平最後的取極めにこの敷地問題で市側と折衝することとなつた

保健所跡へ放送局

移轉問題で折衝中

逓分局が移轉したい意嚮で背田局長は目下關係方面と折衝中である、現保健所廳舍は縣有になつて居り放送局に賣却したい意嚮である

古河勞組の代議員大會

古河好間炭鑛勞組第十三回代議員大會は十日午後三時から組合事務所に開き、過般の現執行部不信任決定に伴う次期役員の改選を早期に行うため十四日乾選擧管理委員を出すこと、一月以降新賃金交渉に就いては炭勞本部に一任となつている關係、指令第一號に基くストライキの可否を投票によつて決定すること、その管内における公民館振興對策

新制大學の設置要望

高校長協議會で申合せ

石城地區高校長協議會は去る三日磐城農業高校で總會を開き、學年末及び新學年の諸問題につき協議したが、その際石城地區に新制大學を設置することを要望し、平市及び地元の有力者に對し、その他の有力者の父兄の負擔に堪え兼ねるところであるので石城地區に新制大學を設置してこの苦惱を救うことが急務であると共に、縣下最大の郡である石城地區に大學を設置することによつて地方文化を飛躍的に向上させたいというのである

未設町村に設置を要望

公民館振興策

平、石城地區公民館運營協議會では十日午後一時から地方發表した一同所の話では大寒五月は平年より低めの方がよいことが統計上立證されている、今年の暖冬をこれに當はめて見ると十月から十一月までは平年より五分低く十二月から三月までは平均一度以上高めに經過することが確實視されまた、降水量が割合多かつたため飛砂、凍害もなく照は幾分少なめだが割合好條件に惠まれている、これからも極端な寒冷な氣流も來る心配ないし例え寒波が來てもこれまで十一月から三月まで高めに經過した年は豊作の傾向が强くこの場合四月も高温がよく

麥作に好影響

氣象統計から見る

暖冬異變は麥作に好影響を與えていると小名濱測候所では發表した一同所の話では大寒五月は平年より低めの方がよいことが統計上立證されている、今年の暖冬をこれに當はめて見ると十月から十一月までは平年より五分低く十二月から三月までは平均一度以上高めに經過することが確實視されまた、降水量が割合多かつたため飛砂、凍害もなく照は幾分少なめだが割合好條件に惠まれている、これからも極端な寒冷な氣流も來る心配ないし例え寒波が來てもこれまでの麥作には大した心配なしいことが指摘されており一時發芽が惡かつたため赤信號の出た麥作も好條件な氣象條件に惠まれている

鑑

世五年勤續の遠藤夫妻

湯本小校壹萬圓を贈る

湯本小學校PTAでは去る五日の常任委員會で當校小使遠藤信次（六四）妻たけ（六〇）さん老夫妻が過去三十五年間無事故で眞面目に勤務したお禮々として僞五円を贈呈その勞に酬いることになつたが、今の世に珍しい美鑑として賞讃のまとになつている

巢立つ生徒に勞働教育

教委石城出張所では今春中學の高校を卒業の生徒に對して社會科の職業指導の科目の中で勞働組合の組織や組合の有り方についての教育をほどこすため十日午前九時から平二小に平職安所、全勞基署、全勞政事務所の監督官、主事等の援助を得、各中高校社會課擔任の教官を集めて生徒に對する勞働教育講座を開いた、本年度は期日も迫つているので暫定的に縣教委勞政課作製のテキストによつて教育することになつたが、來年からは之を恒久的なものとして社會課の中に取り入れることになつた

廿名の求人ほゞ確定

開拓に出張の安定所員語る

平公共職業安定所では今春巢立つ新制中學卒業者の就職について京濱地區に求人者開拓のため七日から十日まで大和田縣務課長が出張したが余り芳しくなかつた、以下は同課長の話

川崎地區の藥品、機械工業等に二十名の求人がほぼ見透しがついた、これだけを確保するのもやつとで思うように行かない、向うの業者の話によると工業界もようやく上昇の線をたどりつつあるようだが三月にならないとの程度求人すべきかはつきりしないと云つていた、何れにしても新學卒者の取扱は五月迄に決めるべく進んでいる

卓球選手權

十九日大會

磐城スポーツ連盟では二十五年度磐城地區硬式卓球選手權大會を十九日午前九時から平第三小學校講堂に開く

參加者資格は一般及び高校生以上の石城郡在住者、方法は個人トーナメント男女となつており、受付締切りは十七日正午迄

炭管審議會

第二十五回平地方炭鑛管理審議會は十日午前十時半から平石城局會議室に開き次の五炭鑛の休廢止の件を審議可決した、なお内郷町磐炭鑛の使用株式會社常務取締役水野敏之亮氏を決定不二（茨城）磯田立山（富山）山一炭鑛大東坑（茨城）＝休止＝重内炭鑛第四斜坑＝廢止＝

死後までも骨肉相食む

正に戰後型

死んだ後まで兄弟喧嘩？という肉親相食む醜爭―内郷町宮農業吉居房男（五一）同組代（三〇）―何れも假名―の兄妹はかねて組代が房男の不在中今は亡き父親と汗を流して開墾した土地をめぐり遺産相續問題と農地改革問題とに絡んで醜い仲違いを生じこたく〳〵を續けていたが去る二月七日組代がふとした病いで死んでしまつてからも仲違いは解消するどころか今度は墓地問題に發展し組代の墓は吉田家傳來の墓地に葬ることは斷じてならぬとの房男の言に發も他所に掘るような始末、幸い見るに見かねた隣近所の人がそれは余り酷だと仲に入つたためどうやら田瀬に治まつ

いわき民報
發行所 平市田町48 電381・176 1222
社長 登田原
印刷兼發行人 編集兼
牛豚肉
トンカツ コロツケ
藤越 平市銀座 電265

大賣出し 福引付
二月十日（正月三日）―二月十九日（舊廿四日）
1等 5本 自轉車・桐タンス・洋服生地・ラジオ・洋服タンス
2等 6本 ハンドバック・鏡台・靴
3等 30本 姫鏡台・ランドセル・清酒・グローブ・電氣アイロン・目覺時計・電氣スタンド
以下六等迄空くじ無し
商品券デパート 越 藤越

天気予報 十一日
【今晩】北の風始は高曇の天氣後晴れ
【明日】北寄りの風、朝方は晴天日中は薄曇、海上は大体總か氣象特報は十一日朝六時解除

滯納稅金完納のため
左の日割を以て
特價大賣出し
二月十日より 二月十六日まで 七日間
野島履物店 小名濱町古市

綿とふとん
上質ふとん綿責任付 1貫匁 780円
1貫匁 7000円 引換券ニ付 粗品進呈
一週年記念 工場設置
鈴木製綿店 平市新川町電422 工場同古鍛冶16

燕樂で 一寸一パイ 鳥料理 樂
サービス滿點 安直の店 燕
女中さん入用（二十五、六才迄住込）
路小樂燕裏國劇劇場 民衆

銘木 別
ベニヤ板各種 床柱 天井板 建築木材一式
織田銘木店 平市一丁目二五 電話（平）四二〇五 工場

歲末福引大賣出し
12月30日迄
一等一萬圓
外六等迄空クジなし
★二重景品として 宮城千賀子・オリエ津阪の特別優待券を差上げます
やまと百貨店 平市三丁目

◎毎度ありがとう御座居ます
食肉大サービス
牛肉 特用肉 百匁に付 八〇圓
豚肉 最上同 一三〇圓
並肉同 一〇〇圓
◆御肉の御用命は多少にかゝわらず【電話三三三番】へ 平田町 みふみ屋

緑屋の大サービス 値下斷行
牛豚肉
豚 最上 百匁 一三〇円
同 徳用 百匁 一〇〇円
牛 徳用 百匁 八〇円
夜間は本店へ御注文下さい 汎速に御屆け致します
連合大賣出【參加店】 緑屋本店 平市一丁目（電五三九）
緑屋支店 同中央通（電七九四一）

ドラが鳴るさえ切ないものを 雨の出船はなお哀し
田端義夫の ヒットソング 映畫化成る!!
13日ヨリ 月の出船
世界館
田端義夫☆日高澄子☆久我美子☆北河内妙子☆波島寛☆小柴幹治☆鹿島虎造☆淡谷のり子☆菅原都々子
ティチクレコード

看護婦及見習募集 履歴書持參御來院下さい
外科整形外科 放射線科 松田病院 小名濱町 電四三四番

驅虫劑ヘキシルレゾルシン

武田三郎

寄生虫、即ち蛔虫、十二指腸虫、ぎょう虫、鞭虫、條虫は人体に對して次の様な病害を致します、第一に榮養の脫取作用です、この點に就いては寄生虫自体の体内構造が極めて小さく且つ簡單でありますので其の榮養收奪量も大したものではないといわれますが、長期間に亘つて觀察すれば其の病害作用は極めて大きいものです、第二に寄生虫に依る体内組織の機械的損傷という作用です、即ち之は前者が比較的目に見えぬ病害作用であるのに對し具体的な作用であると謂えます即ち蛔虫が腸内を自由に運動して若し腸壁に損傷でもあれば之を擴大し或は多數集つて腸管を閉塞壓迫し又瞬々胃まで遡つて來て胃けれんを起し時に虫様垂に入り込んで盲腸炎を併發せしめる事があります又十二指腸虫が鋭い齒に依つて腸管を損傷し、時に腸の中に出て膿瘍を起させたりするのです、更に第三には寄生虫の体外へ排泄する毒素に基く病害作用です即ち貧血を起したり神經が異常に昂進したり又時に爪をかみ消炭をかじつたり異物を好んで喰べたりする様な特異現象を起すのです、之を要するに寄生虫の病害に依り一般的に貧血、榮養障害、神經昂進、胃けれん、腹痛等を又時に腹膜炎、腸閉塞腸捻轉、盲腸炎等の致命的な病狀を惹き起すことがあります、現在日本人の寄生虫保有率は八〇—九〇%と云われて居ります

以上の様に高率の寄生虫の驅除には積極的に強力なる驅虫藥を用いて徹底的に驅除してしまうことが驅虫對策の要點となる譯です、さて現在驅虫藥主として蛔虫に對しては現在（一）チオウレタン製劑（二）海人草製劑（三）サントニン製劑（四）ヘキシルレゾルシン製劑四種類に大別されます、以上の各製劑を比較解説すれば次の通りであります

製劑名　驅虫率

チオウレタン製劑　四〇%
海人草製劑　六五%
サントニン製劑　八〇%
ヘキシルレゾルシン製劑　九〇%

さてヘキシルレゾルシンは昨年より我國で新しく出現した驅虫劑でありますが、一九三〇年に米國に於てラムソン氏に依つて驅虫劑として卓効が認められ現に米國の藥局方にまで收載され廣んに使われている、優良驅虫劑であります

ヘキシルレゾルシンそのものは吸收されても毒性はきわめて弱いが特有の粘膜刺戟作用を有して居りますので食道胃を通り拔けて十二指腸で溶解する様な厚さの丸劑として内服する様に强じん%ゼラチン被色の丸劑として用いる事によつて本來の刺戟作用を緩和して居ります、始めて出來た頃は製ざい技術が不完全なため被膜が破れたり厚すぎて素通りするものなどがあつたので現在で厚生省で嚴重な國家檢定の上發賣して居ります、從つて最近の製品は全部合格した優良品でありますから安心してもちいられます、ヘキシルレゾルシンの作用機構（藥理作用）はラムソン氏に依れば直接蛔虫の角皮層の蛋白質を溶解し發泡させ死滅させるものと云われますこの點サントニン等とは作用ようが異るわけであります

よう法は厚生省基準に要領よく記載されて居ります、これによるとふくよう前日の夕食は輕食又は絕食し服よう當日早朝内服する（少くとも十二時間絕食）製品は〇・二瓦の黃色丸と〇・二瓦の黃色丸とがあります、よう量は成人及び十二才以上は黃色五丸、赤色十丸十二才—八才黃色四丸、赤色八丸八才—六才黃色三丸、赤色六丸六才未滿、赤色年令と同數以上絕對につぶしたりかんだりせずに水で流し込む、服よう後四時間は經食するが多くの場合朝食を拔きます、虫体はずたずたに寸斷されて十—十四日間にわたつて排虫されます、以上の指示を守れば一回の服用で目的が達せられるので他の驅虫ざいよりは便利と云えます、副作用としては服よう後五—十分間の一過程の腹痛を起す場合もありますが、ロートエキス、重曹けい酸アルミ含有のローケン錠等に依り未然に防止出來ます

又假に胃中に於て崩壞しても健全な胃粘膜では多少の潛在性のビランが起るかも知れないが簡單に治癒し易く格別障害を來すことはないと云われて居ります、しかし胃潰瘍や胃炎等器質的變化を有する患者では本ざいの服ようは避けるべきであります

効力の點では一回の服ようで充分で腸内全寄生虫体數の大部分（七〇%）を驅除する事が出來、然も安全無害であります即ち服よう一回で蛔虫の驅虫率九五—一〇〇%完全く虫卵（服よう二—三週間後に檢便して虫卵を認めぬ率）七五%と十二指腸虫のく虫率八〇%と絕對的に効果のある事が報告されて居ります、以上新しく虫藥ヘキシルレゾルシンについて簡單に解說致しました

巢立つ少年將來の夢

三校兒童の志望を見る

將來の志望—それはたしかに人間にとつては唯一つの絕えず意中に持つている偉大なる夢だ、その夢を現在の子供達は何んな風に描いているだろうか、内閣總理大臣、元帥、大將などと軍國主義の時代に持つていた子供達の夢はデモクラシーの世の中にどのように變つているか以下町（平）濱（四倉）鎭山（好間）の小學校六年生にそれぞれの將來の志望を聞いてみた

△平一小六年一組（男子二十五名）サラリーマン八名、植物學者一名、大工三名、商人三名、工員三名、貿易官、機械屋、音樂家、小說家、畫家、小唄がそれぞれ一名（女子二十三名）音樂家二名、洋裁四名、家の手傳四名、サラリーマン二名、交換手、運動家、醫學者、あみもの、教員、小說家がそれぞれ一名で別になりたいとは思わないが詩人小說家というのが一名なれそうなものは教員だがマンガ家、詩人、小說家というのが一名、希望なしが一名

△四倉小六年一組（男子三十一名）工員二名、運轉手三名、大工五名、漁夫三名、事務員二名、學者二名、農業二名　旅館主、郵便配達、鐵道員、船長、水產加工藥左官、藥屋、製機業、ラジオ技術者、綿屋、商業、ブリキ屋が各一名（女子二十八名）洋裁業二十二名、看護婦、事務員、家庭料の先生、畫家、美容師、家庭に居るが各一名

△好間小六年二組（男子三十名）炭坑九名、小說家一名、科學者三名、プロ野球選手二名、商業二名、農業二名　農業三名、運轉手二名、放送局技師、水泳選手、理工、畫家、（女子三十名）音樂家三名、看護婦二名、洋服仕立十七名、小說家、パーマ、呉服屋、事務員一名

コドモが見る偉い人

平一小で興味ある調査提供

平一小ではこの程六年一組の生徒男子二十五名、女子二十三名にえらい人立派な人とはどんな人かとの問を與えた處次の如く一つの方向にまとまりを見せていることが判つたが、戰前なら兵隊に行つて敵の首を取十も打取る者、世界を支配する人間等と云う處であるが民主主義の世の中で現在の兒童がどのような人をそう考えて居るかがうかがわれて非常に興味のある資料である

△男子側、○自分で努力する人というのが十一名で、つまり自分のことなどより他人に對して親行をほどこすために努力する、自分の得意なことを何處までも立派にして行くこと、野口英世、キリスト、内村鑑造のように努力し責任感のある努力家を指している、○信用のもてる人というのが七名で親切で行いの正しい人情愛のある人等を指している、○やさしい人というのが六名で大臣になつてもいばらない人、學問の出來る人、キリスト等を指している、○又キリストのように忍耐力のある人又は天皇陛下と言うのが一人あつた

△女子側、○心の美しい人というのが十一名でたとえばキリストのような人、親切で情深く、世の中の役に立つものくらげのような人間でなく立派に他人のために盡す人を指している、○努力する人というのが八名で正義のために盡す人、他人に勝れた人、苦しみに打克つ人などを指している、○いばらない人というのが一人、○一日に一回は善いことをするという人が一人、○日本のためによい事をし、又世界のために居なくてはならないような人たとえば野口英世、湯川博士のような人というのが一人○又努力する人でどんなにえらい人でもいばらない人で、貴通空氣や日光は人間に氣にも留められていないが人間にとつては大切なものだから空氣や日光のように平凡な人というのが一人あつた

選擧で委員長を決る

演說會を自由に開く

小學生も應援演說による選擧運動をするという學校が現われました—好間村第一小學校では校内自治委員長＝渡邊勝彥君（六年生）＝が今年三月で新制へ巢立つのでそれに變る新委員長の改選をしなければならないところから來る三月この選擧を實施する六年生のみが立候補の資格をもち四年生以上（千三百名）と敎員四七七名に選擧權があり立候補者は講堂で立合演說をする一方四十一もある各敎室を廻り歩き應援演說をするというわけで投票の際には六年の各學級から自治委員長一人づつ出て六名による選擧管理委員會を構成、これで處理するということになつている、學校としても『兒童のうちから選擧敎育をするのも大切だ』と語つている

なおこの校内自治會の内には文化部、保健部、好タイムス、學校自治巡察、圖書館、購買部、ＶＫＨ（好間放送室）學校郵便部、幻燈部等九クラブがあり、自治會委員長はこれを統一する重大なポストになつている

投書は二通

半年振で閉函

食糧配給公團平支所では九日半年ぶりで市内八カ所の配給所に設けた投書箱を開いたがこの結果投書は僅か二通でうち一通は余り古くなつて判讀が出來なかつた、投書の内容は米をはかる筵でゴミを運ぶのは不衛生でいかぬと云うに

罰金一束

◇上小川村上小川裝飾業草野治男（五五）は油斷の上に日本刀一振りを保管し同川前村川前農松本榮一（二〇）も白さや短刀二振、米陸軍用短劍三號トレンチナイフ及五寸五分二振りを自宅に保管し各々罰金五千円

◇湯本町湯本無職朱東弼（二五）は進駐軍用の國防色中古品ワイシャツ十枚及び中古品ズボン一枚を所持し一万円◇平市田町維貨商佐藤榮吉（五九）は日本刀二振を隱とく五千円◇内郷町級木型職門馬好雄（五六）は失火で千円

將棋大會

十九日行う

讀賣新聞社平將棋互樂會共催第二回東北將棋名人大會平方部豫選會は來る十九日（日曜）午後九時から平市五丁目平將棋互樂會所で開催される、競技方法は總平手と四組に分けリーグ戰で勝殘つたものでトーナメントを行い、決勝に殘つた二名が三月はじめ福島で開く縣大會、さらに四月飯坂の東北大會に出場する、豫選會は五等まで讀賣賞を授與、會費は百円、希望者は互樂會へ申込むこと

映畫

船出の月

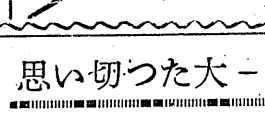
館界世

十三日ヨリ

義夫（田端）は新造（虎造）にひろわれ義夫は美知子（日高）を知る、第二回東北將棋名人大會平方部豫選會は來る十九日（日曜）午後九時から平市五丁目平將棋互樂會所で開催される、競技方法は總平手と四組に分けリーグ戰で勝殘つたものでトーナメントを行い、決勝に殘つた二名が三月はじめ福島で開く縣大會、さらに四月飯坂の東北大會に出場する、豫選會は五等まで讀賣賞を授與、會費は百円、希望者は互樂會へ申込むこと

彼女の父は公金を費消しかの女は僞を迫られるが事情をきいた新造が浪出界復歸を決意して金を作る、一方義夫は美知子に襲切られたと思い東京に去る再會した時病床のかの女の療養費のために貨物船に乘るが船が難破、かれは破眼をそこねるが新造の計いと美知子の聲援で奮出す、テイチクの田端義夫ヒットソング集監督森一生

ミシン
輸出用一級品
キク日本・ユニバーサル
大庭ミシン會商
〇六五番電　目一丁平



平市平和通り　電八六四

思い切つた大—サービス
二重景品付
お樂しみ抽籤券付福引券
お買物へゼヒ
搔槌小路商店會

紺屋町・古鍛治・材木町
連合大奉仕
景品豐富
1等　タンス其他
以下6等特別サービス品進呈

當りくじの斷然多い！
（二重景品）
ターザン映畫御招待
（福引券三〇枚毎に壹枚進呈）
一丁目商店會

平市商店会連合福引
旧歲末大売出し
期間　舊　12月24日（新2月10日）　7日間
　　舊　12月30日（新2月16日）
◆百圓お買上毎に福引券一枚進呈

100圓で買える
タンス　ラジオ
これは安いお馴染の福引付大賣出し
驛前中央通り振興會

お買物は新川町商店街で
全店大ハリキリ
1等　洋タンス
以下5等まで賞品豐富
新川町商工會

★2丁目が贈る破格のサービス★
1等　桐タンス・ラジオ　夜具一組
2等　柱時計・金火鉢・スポーツ用具外　メリヤス上下　以下6等マデ空籤ナシ
2町目商店會

賞出期間中先着三〇〇〇様へ各店より福正月に平市公會堂に開演する宮城千賀子、オリエ津坂公演の特別優待券を差上げます
三町目商店會

ギヨッ！
此の景品
1等　以下6等まで空くじなし
銀座街

お買物はサービスの
1等　10000圓
高級自轉車・總桐タンス
2等　鏡台・唐金火鉢・1級酒　置時計・掛時計・瀨戸火鉢
五丁目商店會へ

やはり一等
一萬圓の福引ですが
三町目商店會は
ほかにこんなサービスで皆樣の御出掛けを御待ちしてます

四町目景品内容
一萬本單位當り籤出盡し制
一等　簞笥　自轉車其他
二等　東京劇場招待一泊汽車賃付
三等　以下六等迄空籤なし
常に賣買本位健實營業を標榜する
四町目商店を御愛顧下さい